

事業所名

はぴさぽ しなのい

支援プログラム

作成日

8

年

7

月

7 日

法人（事業所）理念		①豊かな自然の中、五感で感じる「まいにち」（毎日） ②命の輝きと家族の希望を「はぐくむ」（育む） ③共生社会の未来を「そうぞう」（創造）する		
支援方針		看護師・理学療法士等の専門職との連携を大切にし、健康状態に配慮した活動、発達を促す療育、五感へのやさしい刺激を取り入れた支援を行います。		
営業時間		9 時 0 分から 15 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・日常生活上必要な健康観察や投薬その他必要な管理・記録を行う。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための支援を行う。 ・児童の状況に応じた方法で食事・整容・更衣・入浴・排泄等の日常生活に必要な援助を行う。		
	運動・感覚	・機能訓練担当職員による機能訓練(リハビリ)をはじめ、身体を動かす遊びや音楽(リズム)や感覚を刺激する遊び、外気浴やお散歩などで、児童の持つ身体機能を引き出し機能低下を予防を行う。		
	認知・行動	色(赤、青、黄)の判別など、「好き」「楽しい」を認識できる。「好き」「楽しい」ことを「したい」という行動につなげられるよう、意欲や欲求に働きかける支援を行う。		
	言語 コミュニケーション	表情の変化や視線の動きでの表現や、発声・発語での表現(表出)、身体の動きや身振りなどで、気持ちのやり取りができるよう支援を行う。		
	人間関係 社会性	他の児童や職員と関わりすることで家族以外の人との関係を構築したり認識を広げる。他の児童と過ごしたり関わる中で、関係性を深められ、「おともだち」「なかま」という親密な関係が作れたり、家庭以外で安心できる居場所という認識ができるよう支援を行う。		
家族支援		・児童の発達の相談・支援の仕方、成長に合わせた課題などに対応します。 ・保護者同士の交流が図れるよう多目的スペースを解放しています。	移行支援	・実際の療育をみて頂き、療育方法や取組内容について（質疑応答など）確認できる機会を設けている。
地域支援・地域連携		・専門部会（こども部会）への参加と情報交換・連携。 ・小学生の登下校の見守り。 ・近隣保育園との交流。	職員の質の向上	・定期的な支援会議の実施・業務ミーティングでの情報共有。 ・職員の研修への参加。毎月の社内勉強会に加え、外部のスキルアップ研修や各種勉強会への参加。
主な行事等		・保護者同士の交流や兄弟児のための行事や季節ごとに保護者も参加できる行事（お花見・夏祭り・クリスマスなど）を企画します。		